

遊育

'25No.
7/14

13

U-iku

The Biweekly Magazine
for Education and Care

平成8年2月7日 第三種郵便物認可 2025年 7月14日発行 第33巻第13号 毎月第2・第4月曜日発行

遊びを通した学びのプロセスを明確に／改訂の方向性案
幼稚園教諭の養成・採用・研修で審議／中教審
好評連載：DX時代の保育と園経営を考える
進化する認定こども園②赤城育心こども園（前橋市）



進化する認定こども園②

幼児教育と保育、子育て支援を必須とする認定こども園が誕生して15年以上が経過した。地域の全ての子どもを受け入れることができる認定こども園は、運営する中で様々に機能を拡充するところもでてきた。

大自然を生かしてあそび中心の幼児教育を提供し

妊娠期からの子育て支援を充実させる

幼保連携型認定こども園赤城育心こども園（群馬県前橋市）

■法人が提供するサービス

群馬県前橋市の赤城山南麓に社会福祉法人育恵会（深町穰理事長）が運営する幼保連携型認定こども園赤城育心こども園（深町穰園長、定員95人）と宮城の里デイサービスセンターの複合施設がある。道路を挟んだ向かいには、地域子育て支援センター「小まこぼっ

■社会福祉法人育恵会の沿革

赤城育心こども園の前身は、1971年に財団法人育心会が設立した赤城育心保育園。赤城山で牧場経営を手掛ける傍ら地域の子どもに健全育成の場が必要と考えた深町理事長の尊祖母がキリスト教主義に基づく保育園を開い

や一時預かり事業など子育て支援力を入れてきた。

2015年4月、子ども・子育て新制度の施行に合わせて幼保認定こども園「赤城育心こども園」になった。

■経営の見直し

保育園開設を手伝っていた長の尊母が保育士資格を取得・理事長と経営を担い、大自

